

令和2年8月28日

教育実習における新型コロナウイルス感染症予防の対応について

富山大学人間発達科学部附属小学校

★学校における感染症予防は、8月26日付け「指針」に従い、換気・手洗い等、職員・児童と同様に対応する。

★教育実習生の対応

- ①実習開始の2週間前（8月14日）以降の体温と行動歴を大学と附属小学校に報告し、その期間は原則として県外へは行かない。
- ②開始式・終了式はリモートで行う。
- ③毎朝、自宅で検温し、結果を記録した実習録を、指導教員に毎朝提出する。
- ④体調が悪い場合（熱がある場合）は無理をせずに休む。
- ⑤校舎内では、原則としてマスクを着用する。（運動時を除く）
- ⑥子供たちとの距離、接触に配慮する
 - ・授業観察は、廊下や教室後方から行い、近づきすぎないようにする。
 - ・給食は、ワークスペースの長机で、子供たちと離れて食べる。
- ⑦師範授業の参観は、低・中・高学年別に分散型で行う。
- ⑧水分補給を適切に行う。